

2004年5月17日

札幌市中央区北9条西15丁目28番地196
 株式会社ソフトフロント
 代表取締役社長 村田 利文
 (大阪証券取引所 ニッポン・ニュー・マーケット
 -「ヘラクレス」証券コード番号:2321)

ソフトフロント、SIP システム開発支援
 「2004年度 SIP パートナープログラム」を発表
 ～ m2m-x 対応 SIP UA スタックなど新たな開発ツールを提供 ～

株式会社ソフトフロント(本社 札幌市、代表取締役社長 村田 利文 以下ソフトフロント)は、「2004年度 SIP(*1)パートナープログラム」を発表いたしました。

ソフトフロントが保有しているSIP技術を結集した「SIPパートナープログラム」は、昨年の発売開始以来、メーカーを中心に多くのパートナー企業様に採用していただき、SIPを利用したIP電話サービスの構築、組込み製品の開発、SIP関連のコンサルティングなど、SIP製品開発の生産性向上に貢献してまいりました。

今回発表する「SIPパートナープログラム」のバージョンアップは本年8月に実施いたします。今回のバージョンアップでは、本プログラムのベースである「開発環境パッケージ」に対する ①既存ソフトウェアの更新、②新しい開発ツールの追加、③対応プラットフォームの追加(μITRON)、④セキュリティ機能の強化(TLS対応)の他、⑤最新規格への対応など、今後確実に拡大するデジタル情報家電市場への迅速な対応を成功させる機能強化に重点をおいております。

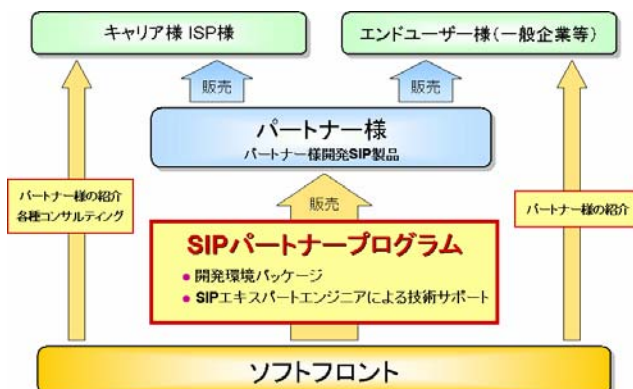
なお、2005年1月にも新たな開発ツール群の追加を予定しております。

「2004年度 SIP パートナープログラム」は、オフィスや家庭のブロードバンド環境の拡大が市場に大きな変化をもたらすことを目標に、「あらゆるコミュニケーションの基盤技術となる SIP」をベースとした開発支援プログラムとして進化します。

「2004年度 SIP パートナープログラム」の詳細については、5月19日に開催予定の「第5回 SIP プライベートセミナー」において詳しくご紹介いたします。

<http://www.softfront.co.jp/news/event/event04.html#spps040519>

■ SIP パートナープログラムの事業概要



■ SIP パートナープログラムのプログラムメニュー

	対象業務	特徴
プロジェクトエディション	Windows系開発メーカー SIPサーバー開発メーカー	初期投資を軽減 Windows UA開発に最適
エンベデッドエディション	組込み系開発メーカー WindowsCE系開発メーカー	初期投資を軽減 組込みメーカーに特化
プレミアムエディション	すべての開発メーカー	すべてのライセンスフィーを一括包括

「2004 年度 SIP パートナープログラム」の主な更新内容(8 月)は、以下のとおりです。

NOSKI SIP ライブラリ Ver.3.0(更新)

NOSKI SIP ライブラリは RFC3261 および多くの関連 RFC に対応した、SIP UA 開発用のプロトコルスタックです。さまざまなサービス仕様にも対応できる柔軟な API 仕様を特徴とし、高い移植性により Windows、WindowsCE、Linux、μ ITRON (2004 年度版から対応) の多くのプラットフォームに対応しています。

- “UPDATE” メソッドに対応(準拠規格: RFC3311)
- “PUBLISH” メソッドに対応
(準拠規格: draft-ietf-sip-publish-03)
- TLS (Transport Layer Security) に対応
- μ ITRON OS 対応

m2m-x(*2)開発セット(新規追加)

m2m-x 開発セットは、なりすましや情報漏洩を防ぎ、インターネットを介して安全な双方向リアルタイム通信を行うデジタル情報家電や各種情報端末などの SIP UA 開発用のプロトコルスタックです。

- Windows(予定)、Linux、μ ITRON をサポートし、高い移植性を実現

コールコントロールライブラリ(新規追加)

コールコントロールライブラリは、ソフトフロントが推奨するサービス仕様に従い、簡易な呼制御APIを提供するNOSKI SIPライブラリの上位ライブラリです。コールコントロールライブラリを利用することで、SIP による保留や転送などの電話機能を、より簡単に開発できるようになります。

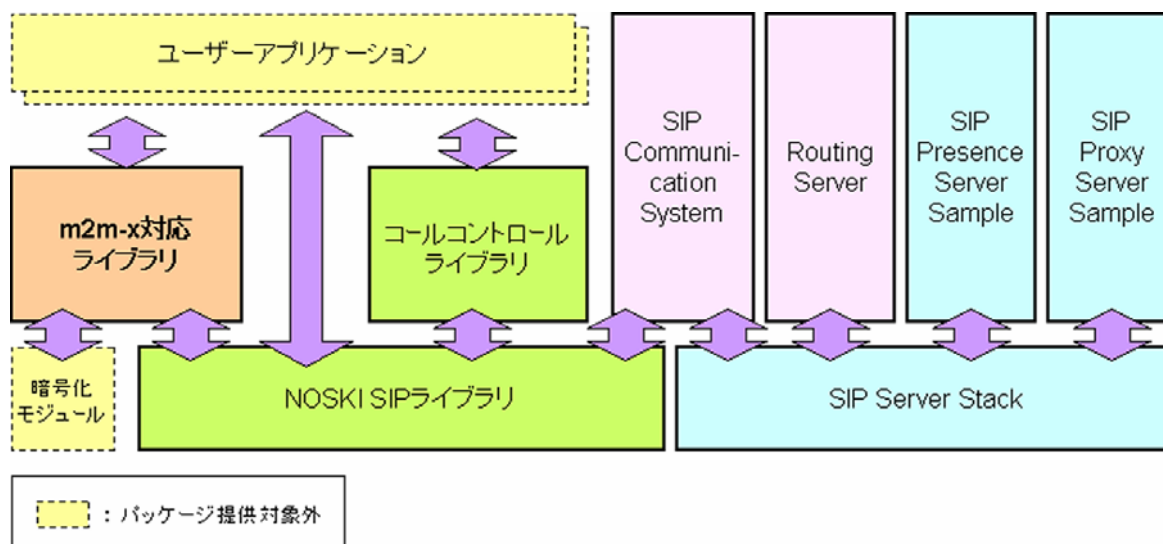
- マルチプラットフォーム(Windows、Windows CE、Linux、μ ITRON)対応による高い移植性を実現

SIP Server Stack Ver.2.0(更新)

SIP Server Stack は、SIP Proxy Server、Registrar、Presence Server などの 各種 SIP Server 開発用のプロトコルスタックです。プロトコルスタックとサーバーアプリケーション部分を明確に分離することで、データベースなどの外部モジュールへの依存をサーバーアプリケーション部分に限定し、柔軟なシステム構築の実現を提供します。

- CPL (Call Processing Language) に対応
(準拠規格: draft-ietf-iptel-cpl-08)
- TLS に対応

■ 開発環境パッケージのソフトウェア構成



■ ご参考

(*1)SIP (Session Initiation Protocol)

IP 電話、ビデオ会議などを実現するプロトコル(RFC3261)。テキストベースのためシンプルで拡張性が高いことから、IP 電話の標準的なプロトコルとして主流となりつつある。

(*2)m2m-x

NTT コミュニケーションズ株式会社が開発した通信アーキテクチャ。端末間の End-to-End セキュアなコミュニケーションのための総合的ソリューションを提供し、安全・簡単・低コストが要求されるネット家電やセンサーなどへの組み込みに適している。なお、m2m-x は、IP 電話で使用されている SIP の技術が応用されている。

なお、ソフトフロントは、NTT Com における「m2m-x」仕様策定の初期段階から、SIP 技術分野で仕様検討に参加しております。

※ 記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

※ 掲載文中では、TM、(R)マークは原則として明記しておりません。

【企業プロフィール】

■ 株式会社ソフトフロント

1997 年設立のソフトウェア開発企業です。SIP と VoIP を核技術とし、業界から本分野の核技術の提供企業として注目されています。コンピュータとネットワークの技術を駆使し、リッチなコミュニケーション環境を提供することを企業理念として、事業を展開しています。業界標準プロトコルになりつつある SIP に早くから注力しており、様々な技術とノウハウを蓄積してまいりました。現在は、これまで培ってきた SIP と VoIP に関する技術やノウハウを多数のメーカーやシステム・インテグレーターに提供し、それらのパートナー企業を通じて当社の技術の普及を図る「SIP パートナープログラム」事業に注力しています。

URL: <http://www.softfront.co.jp/>

【リリースに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

管理本部 広報担当 内海 雅枝

電話(本社広報直通):011-623-1035 FAX:011-623-1002

E-mail: press@softfront.co.jp

【SIP パートナープログラムに関するお問い合わせ先】

株式会社ソフトフロント

営業本部 セールスエンジニアセンター

電話(セールスエンジニアセンター直通):03-5366-2070 FAX:03-5366-2031

E-mail: sales@softfront.co.jp